

第 164 回 学長定例記者会見

日時：令和 6 年 2 月 27 日（月） 11：00～11：30

場所：広島大学 東広島キャンパス 法人本部棟 5 階 5F2 会議室

※ テレビ会議システムにより、記者会見の様子を同時配信

受信場所：霞キャンパス 臨床管理棟 3 階大会議室

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 広島大学、海上保安大学校と全国 5 つの商船系高等専門学校で交流と連携・協力の推進に関する包括協定を締結します（3/14）
2. 【広島大学創立 75+75 周年記念事業】  
カーブスponsoredゲーム「(仮称) 広島大学 75+75 周年 これからも広島とともに！フェニックスナイター」を開催します（5/17）
3. 文部科学省 大学教育再生戦略推進費「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」の支援を受け、広島大学薬学部で高校生の研究体験講座を開催します（3/16-3/17）
4. 令和 5 年度情報共有フォーラム  
～女性研究者活躍支援の軌跡：米国における先進的取組と成果～を開催します（3/13）

【お知らせ事項】

1. 【広島大学創立 75+75+周年記念事業】  
第 2 回プラネタリーヘルスシンポジウム「プラネタリーヘルスの地域実践 自然の豊かさと私たちの暮らし」を開催します（3/2 開催）
2. 【広島大学創立 75+75 周年記念事業】  
The NERPS 2024 Conference「複雑化する世界の平和と持続可能性を導く」を開催します（3/6 開催）
3. 第 7 回中国地域女性ビジネスプランコンテスト「SOERU（ソエル）」で本学の水野優助教が大賞（中国経済産業局長賞）を受賞しました！
4. 第 37 回サイエンスカフェ「科学で【みる】文化財」を開催します  
(3/16 開催)

5. 広島大学原爆放射線医科学研究所 資料展示 イペの花の下の被爆者  
広島県医師会に寄贈された在ブラジル原爆被爆者協会資料の紹介

(3/15-5/17)

◆資料配布

- 「科学におけるジェンダーバランスと多様性の促進」シンポジウムを開催  
します(2/27開催)

■次回の学長定例記者会見(予定)

日時: 令和6年3月25日(月)

場所: 広島大学 霞キャンパス

令和 6 年 2 月 27 日

**広島大学、海上保安大学校と全国 5 つの商船系高等専門学校で  
交流と連携・協力の推進に関する包括協定を締結します**

広島大学、海上保安大学校、商船系高等専門学校（富山高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、広島商船高等専門学校、大島商船高等専門学校、弓削商船高等専門学校）の 7 者は、下記のとおり交流と連携・協力の推進に関する包括協定を締結します。

## 記

**背景・目的**

2023 年 7 月に、呉市、海上保安大学校、笹川平和財団と、広島大学の 4 者は、呉市におけるアジアの海洋・海事の国際的拠点の形成と地域社会の活性化を図るため Town & Gown 構想推進に向けた協定を締結し、産学官がともに発展していく取組をスタートしています。

その一方で、海洋立国を支える専門人材の育成と確保は、産学官共通の深刻な課題となっています。

このたび協定を締結する 7 者による、それぞれの強みを生かした連携体制を基盤として、地域の企業などからの協力も得て、「海洋文化都市くれ」を中心とした、実践と学術の融合による文理融合型の海洋・海事人材を育成し、海洋科学技術イノベーションと海洋・海事産業の活性化を促進する教育・研究拠点の形成を目指します。

**協定調印式の概要**

日 時：2024 年 3 月 14 日（木）14:15～15:00

場 所：海上保安大学校 練習船「こじま」甲板

（停泊場所：広島県呉市呉港川原石地区）



出席者：広島大学	学長	越智 光夫
海上保安大学校	大学校長	江口 満
富山高等専門学校	校長	國枝 佳明
	(代理 副校長	山本 桂一郎)
鳥羽商船高等専門学校	校長	和泉 充
広島商船高等専門学校	校長	河口 信義
大島商船高等専門学校	校長	古莊 雅生
弓削商船高等専門学校	校長	石田 邦光

- 式次第：1. 調印式
- ・趣旨説明
  - ・調印
  - ・挨拶
  - ・来賓祝辞
2. 記者会見

#### 連携・協力事項

平等互恵の精神に基づいて、次に掲げる事項について、連携・協力を推進する。

- (1) 教育・研究に関する事項
- (2) 教職員間の交流に関する事項
- (3) 学生交流に関する事項
- (4) 実験・実習・実技に関わる施設の相互利用に関する事項
- (5) 地域(社会)貢献及び国際貢献事業に関する事項
- (6) その他、本目的を達成するために必要な事項

※取材のお申込みについては、別途照会させていただきます。

#### 【お問い合わせ先】

学術・社会連携室地域連携部  
chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp  
TEL:082-424-5871



# 連携による教育・研究面の効果

## ■海(うみ)に関わる国内外の課題と社会的要請

- 海を繋ぐ ➡ 国内外の海上輸送・次世代船に関する課題解決(貿易:約99%は海上輸送)
- 海を知る ➡ 海洋状況把握(気象/海象・気候変動等)に関する課題解決
- 海の安全 ➡ 海上交通の管制・制御, 海難事故・救助, 海上保安・セキュリティに関する課題解決
- 海の減災 ➡ 津波・高潮, 異常波, 潮流, 潮位変動による海の自然災害に関する課題解決
- 海の環境 ➡ 海洋生態系, 海洋汚染, 環境保全に関する課題解決
- 海のCN ➡ カーボンニュートラル(脱炭素化)とカーボンクレジットに関する課題解決
- 海の利用 ➡ 水産漁業の活性化, 海洋エネルギー利用, 観光業(海のアクティビティ等)に関する課題解決

## ■研究面の効果(分野)

- 海上交通モビリティ推進(自動運航船, ゼロエミッション船, 海上モビリティなど)
- 海洋・海事ロジスティクス(海上・港湾・陸上を繋ぐ物流イノベーションなど)
- 海洋・海事モニタリング(衛星リモートセンシング, 海洋情報センシング, ドローン開発・利用など)
- 海洋・海事デジタルツイン(流体, 構造・材料, 設計・生産・建造分野のDX化など)
- 海洋・海事レジリエンス(海上安全, 海事災害, サイバーセキュリティなど)
- 海洋情報データサイエンスの予測(海象の現状把握と予測に関わるデータサイエンスなど)

\* 7つの練習船、国内最大クラスの実験施設(風洞、曳航水槽、回流水槽、造波水槽)、最先端の海上安全・操船シミュレーター、瀬戸内CN国際共同研究センター施設の共同利用

## ■教育面の効果(人材供給)

- 海に関する**学術×実学**の融合・連携による有為な人材育成・輩出
- 海に携わる**ジェネラリスト/スペシャリスト/グローバル人材**の育成(技術者・研究者・行政官・国際機関職員など)
- **リカレント・リスキリング**による海洋DX人材(地方共創の場で活躍する人材確保・育成)
- **次世代を担う子供・若者**に対する海洋・海事分野の教育推進と魅力向上・発信(モノづくり体験教室, 海洋教育フォーラム/セミナーの開催, 海博, インターンシップ事業の拡大・推進)
- 広島大学大学院**文理融合型海事系(新)学位プログラム**(英語による学位修得)への発展

令和 6 年 2 月 27 日

**【広島大学創立 75+75 周年記念事業】**  
**カープスponsoredゲーム**  
**「(仮称) 広島大学 75+75 周年 これからも広島とともに！**  
**フェニックスナイター」を開催します**

2024 年は本学にとって創立 75 周年、創立前史の最も古い前身校である白島学校が設立された 1874 年から新制広島大学が誕生する 1949 年までの 75 年を加えて、150 年の節目の年となります。

11 月 2 日及び 3 日に実施予定の記念式典に向けて、広島大学を実感していただける記念事業を順次多彩に展開しております。

この度、記念事業の一環として、広島東洋カープの sponsored ゲームに協賛いたします。地元で愛されている広島東洋カープを学生、教職員はもちろん、本学にゆかりのある方々およびカープファンの皆様とともに応援することを通じて、絆を深めていけることを楽しみにしています。

【日時】 2024 年 5 月 17 日（金）18:00 試合開始予定 読売ジャイアンツ戦

【場所】 マツダ スタジアム

【始球式】 広島大学大学院先進理工系科学研究科 片山春菜 助教  
※2023 年「アジアの科学者 100 人」に選出

【当日のテレビ中継】 広島テレビにて 18:15 から放送予定

【その他】 広島大学応援エリア（内野指定席 A1 塁側 250 席）では、広島大学のシンボルカラー（原爆の焼跡から更生する清新な生命を代表する色）である緑色を基調としたオリジナル T シャツを着用して観戦予定。

<HU オリジナルグッズ>

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/koho\\_press/goods/hu\\_original\\_goods](https://www.hiroshima-u.ac.jp/koho_press/goods/hu_original_goods)



【お問い合わせ先】

広島大学創立75周年記念事業推進事務室 吉川  
E-mail : hu75years@office.hiroshima-u.ac.jp  
Tel : 082-424-6060



## 始球式投球者

片山 春菜 (かたやま はるな)

現職：広島大学大学院先進理工系科学研究科 助教

生年月日： 1997 年 3 月 19 日

出身大学： 広島大学大学院先進理工系科学研究科  
相関係量子論研究室

日本学術振興会特別研究員 (DC1)



現 所属： 2022 年 4 月～

広島大学大学院先進理工系科学研究科 助教

Dartmouth College, Department of Physics and Astronomy,  
Visiting Scholar (USA)

研究分野： 量子重力・量子情報・量子物性

研究内容：電気回路の中に宇宙をつくる

社会的意義：電気回路ブラックホールから放出される特異な量子相関を持ったホーキング輻射の研究で、量子コンピュータなど次世代情報処理・通信の実現に貢献

受賞歴：

2022 年度 ロレアルーユネスコ女性科学者 日本奨励賞受賞

2023 年度 シンガポールの科学誌「Asian Scientist Magazine」が発表した  
「アジアの科学者 100 人」選出 など



令和 5 年 2 月 27 日

文部科学省 大学教育再生戦略推進費「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」の採択を受け、  
広島大学薬学部で高校生の研究体験講座を開催します

広島大学薬学部では、研究者としても活躍できる薬剤師や新薬開発に関わる研究者を輩出することを目標としています。そのために薬学を志望する高校生を本学に招いて、本学の学生実習室で高校では実施できない実験を行う体験講座を企画しました。

この体験を通して薬学研究の楽しさを実感して、新型コロナウイルスパンデミックのように予測不能なことにも対処して地域医療や創薬に貢献できる、課題発見・解決能力の育成を図りたいと考えています。研究体験に加えて、病院薬剤部での取り組みや霞キャンパスで推し進めている GMP（Good Manufacturing Practice の略、医薬品の製造管理及び品質管理の基準を指す）教育についても座学で学んでもらいます。

本企画は令和 5 年度文部科学省大学教育再生戦略推進費「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」での採択を受けて取り組んでいる、「連携で地域医療を支える薬学教育の構築 ～中高大接続から大学・行政・病院薬局連携でシームレスに地域を支える ヒロダイ薬学教育拠点～」事業の一環として開催します。

企画名：広島大学薬学部研究体験講座 ～薬学部で実験をしてみませんか？～

日程：令和 6 年 3 月 16 日（土）～3 月 17 日（日）

実施場所：広島大学霞キャンパス 薬学部学生実習室 及び 各研究室  
（広島市南区霞 1-2-3）

実験内容：※下記のいずれか一つを体験

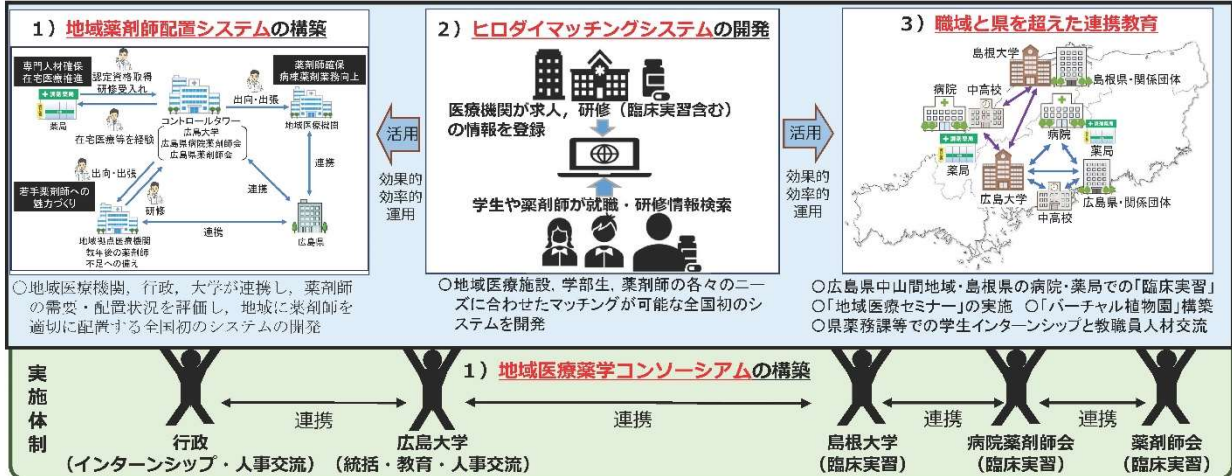
- ①光るタンパク質(GFP)を単離しよう！【生体機能分子動態学(古武弥一郎 教授)】
- ②化学の反応で薬を作る！【創薬合成化学(熊本卓哉 教授)】
- ③タンパク質の動きを観察しよう！【創薬標的分子科学(野村涉 教授)】
- ④細菌を可視化しよう！【微生物医薬品開発学(黒田照夫 教授)】
- ⑤副作用を防ぐ薬を探そう！【分子システム薬剤学(内田康雄 教授)】
- ⑥薬の効果を調べてみよう！【薬効解析科学(森岡徳光 教授)】
- ⑦細胞内の構造と変化を可視化しよう！【治療薬効学(小澤孝一郎 教授)】

参加予定校および人数：広島県、島根県内の高等学校から 50 人程度

対象学年：高校 1 年生または 2 年生



## 取組（ヒロダイ薬学教育拠点の構築）



### 【お問い合わせ先】

広島大学大学院医系科学研究科（薬）  
分子システム薬剤学 教授 内田康雄  
Eメール：yuchida@hiroshima-u.ac.jp  
TEL: 082-257-5315



令和 6 年 2 月 27 日

令和 5 年度情報共有フォーラム  
～女性研究者活躍支援の軌跡：米国における先進的取組と成果～を開催  
します

広島大学は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業 令和 5 年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（調査分析）に採択され、島根大学と共同で地方大学における理工系女性研究者支援に関する 2 年間の調査事業を実施しています。

この度、下記のとおり情報共有フォーラムを開催しますので、関心のある方は奮ってご参加ください。（参加料は無料です。）

今回のフォーラムでは 1 年目終了時の進捗を共有します。

## 記

【日時】 2024 年 3 月 13 日（水） 13:00～17:00

【会場】 広島コンベンションホール（JR 広島駅前広テレビル）

【参加対象者】 大学教職員、自治体・企業関係者、学生等、関心のある方

【参加費】 無料

【言語】 日本語、英語（同時通訳あり）

【人数】 100 人程度

【申込方法】

下記 URL、または上記フライヤーに記載された QR コードからお申し込みください。<https://forms.office.com/r/OaB7nYCsX7>

【プログラム】

- ・ 事業報告  
石田 洋子（広島大学副学長）、河野 美江（島根大学副学長）
- ・ 基調講演Ⅰ モニカ ゴーハン（アリゾナ州立大学教授）  
「米国高等教育におけるジェンダー公正性に関する教訓」
- ・ 基調講演Ⅱ バリー ボーズマン（アリゾナ州立大学名誉教授）  
「女性研究者支援の振り返りと展望」
- ・ ディスカッションセッション「海外の取組に学ぶ」  
ディスカッサント：

- アリゾナ州立大学 モニカ ゴーハン、バリー ポーズマン  
広島大学 塩満 典子、渡邊恵、白川俊之  
島根大学 河野 美江、香川奈緒美、丸山実子  
・来賓総評 山村康子（科学技術振興機構プログラムオフィサー）

【お問い合わせ先】

広島大学学術・社会連携室 ダイバーシティ調査分析TF  
TEL:082-424-7616  
MAIL: [ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp)



文部科学省科学技術人材育成費補助事業  
令和5年度ダイバーシティ研究環境実現  
イニシアティブ（調査分析）

広島大学・島根大学共同事業

「地方大学における理工系女性研究者が働きやすく  
働きがいのある研究環境づくりのための調査分析」

## 令和5年度情報共有フォーラム ～女性研究者活躍支援の軌跡： 米国における先進的取組と成果～

海外の優れた取組から、女性研究者の  
活躍支援のヒントを学びとる

### プログラム：

- 13:00** 開会挨拶 越智 光夫（広島大学長）
- 13:05** 来賓挨拶 高見 暁子（文部科学省科学技術・学術政策局  
人材政策課人材政策推進室長）
- 13:15** 事業報告 石田 洋子（広島大学副学長）  
河野 美江（島根大学副学長）
- 13:30** 基調講演Ⅰ モニカゴーハン（アリゾナ州立大学教授）  
「米国高等教育におけるジェンダー公正性に関する教訓」
- 14:15** 基調講演Ⅱ バリー ボーズマン（アリゾナ州立大学名誉教授）  
「女性研究者支援の振り返りと展望」
- 15:00** 休憩
- 15:15** ディスカッションセッション「海外の取組に学ぶ」  
ディスカッサント：  
アリゾナ州立大学 モニカゴーハン、バリー ボーズマン  
広島大学 塩満 典子、渡邊 恵、白川 俊之  
島根大学 河野 美江、香川 奈緒美、丸山 実子
- 16:45** 来賓総評 山村 康子（科学技術振興機構  
プログラムオフィサー）
- 16:55** 閉会挨拶 石田 洋子（広島大学副学長）
- 17:00** 閉会

### お問い合わせ先

国立大学法人広島大学 学術・社会連携室 ダイバーシティ調査分析TF  
TEL：082-424-7616、Email：[ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp)



広島大学



島根大学  
SHIMANE UNIVERSITY  
人とともに 地域とともに

### 主催

国立大学法人広島大学

### 共催

国立大学法人島根大学

### 日時

2024年3月13日（水）  
13:00～17:00

### 場所

広島コンベンションホール  
JR広島駅前 広テレビビル1階

言語：日本語・英語  
（同時通訳）

参加費：無料

託児施設あり：無料  
（託児は3月6日までにお  
申し込みください）

参加お申込みはこちら  
のリンクから

[https://forms.office.co  
m/r/0aB7nYCsX7](https://forms.office.com/r/0aB7nYCsX7)





令和 6 年 2 月 27 日

**【広島大学創立 75+75+周年記念事業】**  
**第 2 回プラネタリーヘルスシンポジウム「プラネタリーヘルスの地域実践: 自然の豊かさと私たちの暮らし」を開催します**

広島大学 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルスイノベーションセンター(PHIS)は、2024 年 3 月 2 日(土)に第 2 回プラネタリーヘルスシンポジウム「プラネタリーヘルスの地域実践: 自然の豊かさと私たちの暮らし」を開催します。

私たちの日々の生活は、深く世界の人々の健康にもつながっています。これら相互のつながりにおいて、私たちの暮らす地球の健康なくしては、人間の健康はありません。このシンポジウムでは解剖学者であり、昆虫の研究者でもある養老孟司先生に「人の健康と生物多様性」のご講演をいただきます。そして色々な分野で実践的研究を行っている皆様と「プラネタリーヘルスの地域実践: 自然の豊かさと私たちの暮らし」を考えていきます。ぜひご参加ください。

日 時：2024 年 3 月 2 日(土) 13:00-16:30 (日本時間)  
場 所：広島大学(東広島キャンパス)ミライクリエ 1F  
(東広島市鏡山 1-4-5)

言 語：日本語・英語(同時通訳)  
参加方法：要参加登録(会場定員 80 人・Zoom Webinar 配信あり)  
登録 URL：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/81541>  
【オンライン参加】受付中 【会場参加】定員に達したため締切

**【プログラム】**

- 13:00 開会挨拶 金子 慎治 広島大学 理事・副学長(グローバル化担当)  
来賓挨拶 川口 一成 東広島市副市長
- 13:15 趣旨説明  
「プラネタリーヘルス(地球の健康)を考えると」  
鹿嶋 小緒里 広島大学 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルスイノベーションサイエンスセンター(PHIS)
- 13:25 基調講演  
「人の健康と生物多様性」 養老孟司 東京大学名誉教授
- 14:45 パネルディスカッション「プラネタリーヘルスと私たちの暮らし」  
モデレータ  
小野寺 真一 広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授  
鹿嶋 小緒里 広島大学 IDEC 国際連携機構 PHIS・センター長  
パネリスト  
白川 勝信 登別市観光交流センターヌプル・副センター長/学芸員  
保坂 哲朗 広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授  
木村 友 大阪大学大学院人間科学研究科・専任講師  
仲佐 保 シェア=国際保健協力市民の会・代表理事
- 16:30 閉会挨拶 田中 純子 広島大学 理事・副学長(霞地区・教員人事・広報担当)

【お問い合わせ先】

IDEC国際連携機構（但馬・渡邊）

Tel : 082-424-4314      E-mail : [phis@idec.hiroshima-u.ac.jp](mailto:phis@idec.hiroshima-u.ac.jp)





# プラネタリーヘルスの地域実践

# 自然の豊かさ 私たちの暮らし

広島大学創立 75+75 周年記念事業

## 第2回プラネタリーヘルスシンポジウム

2024 **3/2** ミライクリエ 広島大学内  
MIRAI CREA  
Zoom 配信あり

言語：日 / 英（同時通訳）  
会場定員：80人

参加費無料  
要申込み



会場参加申込み受付  
先着 2/11 午後 12:00～  
オンライン参加は随時受付

### プログラム

開会挨拶 金子 慎治 広島大学理事・副学長  
来賓挨拶 東広島市（予定）  
趣旨説明 鹿嶋 小緒里 広島大学 PHIS・センター長



### 基調講演

## 健康と生物多様性

東京大学名誉教授

## 養老 孟司

### パネルディスカッション

## プラネタリーヘルスと私たちの暮らし

モデレーター 小野寺 真一 広島大学・教授  
鹿嶋 小緒里 広島大学 PHIS・センター長  
パネリスト 白川 勝信 登別市観光交流センターヌプル  
副センター長 / 学芸員  
保坂 哲朗 広島大学・准教授  
木村 友美 大阪大学・専任講師  
仲佐 保 シェア=国際保健協力市民の会  
代表理事

閉会挨拶 田中 純子 広島大学理事・副学長

主催：広島大学 IDEC 国際連携機構

後援：東広島市

お問合せ：広島大学 IDEC 国際連携機構 PHIS

メール：phis@idec.hiroshima-u.ac.jp



## 第2回プラネタリーヘルスシンポジウム

# プラネタリーヘルスの地域実践：自然の豊かさと私たちの暮らし

日時

2024  
3/2 13:00~16:30

会場

ミライクリエ 広島大学内  
MIRAI CREA / Zoom 配信あり

概要

言語：日 / 英（同時通訳あり）  
会場定員：80人  
参加費無料・要申込み（下記参照）

### シンポジウムについて

私たちの日々の生活は、深く世界の人々の健康にもつながっています。これら相互のつながりにおいて、私たちの暮らす地球の健康なくしては、人間の健康はありません。このシンポジウムでは解剖学者であり、昆虫の研究者でもある養老孟司先生に「人の健康と生物多様性」のご講演いただきます。そして色々な分野で実践的研究を行っている皆様と「プラネタリーヘルスの地域実践：自然の豊かさと私たちの暮らし」を考えていきます。

### 基調講演について

#### 東京大学名誉教授 養老 孟司 先生



医学博士。解剖学者。東京大学医学部卒業後、解剖学教室に入る。95年、東京大学医学部教授を退官後は、北里大学教授、大正大学客員教授を歴任。昆虫学者としても知られている。「バカの壁」「死の壁」「超バカの壁」「養老訓」「ほんとうの環境問題」など多数の著書を出版している。

### パネルディスカッションについて

## ー プラネタリーヘルスと私たちの暮らし ー



パネリスト

白川 勝信

登別市観光交流センター  
ヌブル | 副センター長

専門分野 生態学  
地域共創資産



パネリスト

木村 友美

大阪大学 | 専任講師

専門分野 公衆衛生学  
フィールド栄養学



パネリスト

仲佐 保

シェア＝国際保健協力市民  
の会 | 代表理事

専門分野 国際保健  
グローバルヘルス



パネリスト

保坂 哲朗

広島大学 | 准教授

専門分野 昆虫生態学  
人-自然相互作用



モデレーター

小野寺 真一

広島大学 | 教授

専門分野 里水 水資源学  
流域循環システム



モデレーター

鹿嶋 小緒里

広島大学 | 准教授  
PHIS | センター長

専門分野 環境保健科学  
環境の人への影響科学

### プログラム

13:00 開会  
13:15 趣旨説明  
13:30 基調講演  
14:45 パネルディスカッション  
16:30 閉会

### 参加方法について

- ① 会場参加・・・ミライクリエ（広島大学）  
定員 80人（先着順）  
2024/2/11(日) 午後 12:00 より受付
- ② オンライン・Zoom Webinar  
右記 QR コードからお申し込み下さい。



お問合せ 広島大学 IDEC 国際連携機構 電話 082-424-4314 メール phis@idec.hiroshima-u.ac.jp

令和 6 年 2 月 27 日

**【広島大学創立 75+75+周年記念事業】**  
**The NERPS 2024 Conference 「複雑化する世界の平和と持続可能性を導く」を開催します**

広島大学 FE・SDGs ネットワーク拠点 (Network for Education and Research on Peace and Sustainability (NERPS/ナープス)) が、3 月 6 日 (水) に東広島芸術文化ホールくららにおいて開催する The NERPS 2024 Conference 「複雑化する世界の平和と持続可能性を導く」への一般参加 (無料) を募集します。ぜひご参加ください。

【日時】 2024 年 3 月 6 日 (水) 10:00 ~ 11:30 (受付開始 9:00)

【会場】 東広島芸術文化ホールくらら 小ホール  
広島県東広島市西条栄町 7 番 19 号

【参加費】 無料

【言語】 日本語 (英語同時通訳あり)

【申込方法】

下記 URL または右の QR コードより必要事項を入力の上、お申し込みください。  
(定員: 先着 100 人)

<https://forms.gle/iiM7FKbWwZDn1ffKA>



■ 基調講演 01

【演題】 「笹川平和財団の取り組み ～平和と持続可能性の担保を目指して～」

【講演者】 角南 篤 氏

(公益財団法人笹川平和財団理事長 / 政策研究大学院大学学長特命補佐)

■ 基調講演 02

【演題】 「ユニタールの平和と持続可能性への貢献」

【講演者】 三上 知佐 氏

(国連訓練調査研究所(ユニタール) 持続可能な繁栄局 広島事務所長)

◆ 「The NERPS 2024 Conference」について

「The NERPS 2024 Conference」は、世界の約 30 か国、70~100 の大学や研究機関から幅広い分野の研究者、実務者、大学生・大学院生約 200 人を集め、平和、持続可能性、または両者の相互作用に関連する問題についての研究や政策対話を促進し、交流を深める場を提供することを狙いとする国際学術会議です。NERPS が平和と持続可能性に関する国際会議を開催するのは今年度で 3 回目で、広島大学創立 75+75 周年記念事業の一つとして開催します。

【お問い合わせ先】

広島大学FE・SDGsネットワーク拠点/NERPS（ナープス）

[TEL:082-424-7640](tel:082-424-7640)

MAIL:[nerps@hiroshima-u.ac.jp](mailto:nerps@hiroshima-u.ac.jp)



2024



広島大学創立75+75周年記念事業

2024年平和と持続可能性に関する国際会議

開会式・基調講演

# 複雑化する世界の 平和と持続可能性を導く

Navigating Peace and Sustainability in an Increasingly Complex World

2024

3/6 WED

10:00 ▶ 11:30 (開場 9:00)

入場  
無料

※要事前申込

## 基調講演 01

笹川平和財団の取り組み

～平和と持続可能性の担保を目指して～

角南 篤 氏

公益財団法人笹川平和財団理事長  
政策研究大学院大学学長特命補佐



## 基調講演 02

ユニタールの  
平和と持続可能性への貢献

三上 知佐 氏

国連訓練調査研究所(ユニタール)  
持続可能な繁栄局 広島事務所長



会場

東広島芸術文化ホールくらはら  
小ホール

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町7番19号  
(JR山陽本線 西条駅下車徒歩約4分)

定員

先着100名

言語

日本語 (英語同時通訳あり)

## 参加申込

QRコードまたは、下記URLより  
ご登録ください。

<https://forms.gle/vJHnSbXftkVJSVG9>

※定員(100名)に達し次第締め切らせていただきます。



## お問い合わせ

広島大学 FE・SDGs ネットワーク拠点事務局 / NERPS (ナープス)

TEL 082-424-7640

Email [nerps@hiroshima-u.ac.jp](mailto:nerps@hiroshima-u.ac.jp)

Website <https://nerps.hiroshima-u.ac.jp/>



ここから世界の平和をつくる  
広島大学FE・SDGsネットワーク拠点  
NETWORK FOR EDUCATION AND RESEARCH ON PEACE AND SUSTAINABILITY



広島大学



SDGs 未来都市  
ひがしひろしま

令和6年2月27日

**第7回中国地域女性ビジネスプランコンテスト「SOERU(ソエル)」で  
本学の水野優助教が大賞（中国経済産業局長賞）を受賞しました！**

独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部、一般社団法人中国経済連合会、株式会社日本政策投資銀行、一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会、中国経済産業局の5機関が協力して開催している、中国地域の女性を対象としたビジネスプランコンテスト「SOERU（ソエル）」において、広島大学病院臨床研究開発支援センターの水野優（みずのゆう）助教が大賞（中国経済産業局長賞）を受賞しました。本学の関係者としては初の受賞となります。

本コンテストは、中国地域における女性起業家の成長支援と潜在的起業家の発掘を目的とし、併せて地域の女性起業家と支援者との出会いの場を提供し、優良ロールモデルの顕在化を促進するものです。

また、入賞者のビジネスプランに応じて、本事業に賛同する地域企業等によるサポートも予定されています。

令和6年3月5日（火）に、下記のとおり表彰式および各受賞者のプレゼンテーションによる発表会が行われる予定です。

※ SOERU（ソエル）には、ビジネスに+αの付加価値を添える、必要なサポートを添えるとの意味が込められています。

記

■表彰式&発表会

【日 時】令和6年3月5日（火）13:00～

【場 所】広島国際会議場 地下2階 大会議室ダリア（オンライン同時配信）  
（広島市中区中島町1-5）

■大賞受賞者の概要

大賞（中国経済産業局長賞）

広島大学病院臨床研究開発支援センター

助教 水野 優（みずの ゆう）

<事業内容>

「世界から予防可能な失明を防ぐ」

眼底疾患は早期に治療を開始しなければ失明するため、眼科受診困難により手遅れになる患者が多い。そこでスクリーニングに特化したスマートフォン接続型眼底カメラとAI沿革眼底読影・治療体制を包括する仕組みを開発し社会実装することで世界から未治療の眼底疾患をなくす。



【お問い合わせ先】

広島大学病院臨床研究開発支援センター 助教 水野 優

E-mail : [ymizuno@hiroshima-u.ac.jp](mailto:ymizuno@hiroshima-u.ac.jp)

Tel : 082-257-5555 (内線 : 4349)



## 第7回中国地域女性ビジネスプランコンテスト SOERU 受賞者を決定しました

中小機構（独立行政法人中小企業基盤整備機構）中国本部は、一般社団法人中国経済連合会、株式会社日本政策投資銀行、一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会と共催（中国経済産業局 協力）し、中国地域の女性を対象としたビジネスプランコンテスト「SOERU」を開催しています。

この度、中国5県から集まった30件の応募の中から大賞・各賞を決定しました。

令和6年3月5日（火曜）には、表彰式後に各受賞者のプレゼンテーションによる発表会を行う予定です。

### 【各受賞者の紹介】※各賞の事業内容は別紙をご覧ください。

- 大賞 中国経済産業局長賞  
広島大学病院 水野 優【広島県広島市】  
「世界から予防可能な失明を防ぐ」
- 優秀賞 一般社団法人中国経済連合会長賞  
ミコクラス合同会社 代表社員 村尾 晴美【広島県広島市】  
「あらゆるバリアを超える橋を架ける」
- 優秀賞 株式会社日本政策投資銀行中国支店長賞  
株式会社 QAMAR 代表取締役 二矢川 京子【広島県呉市】  
「インテリアに馴染む防災用品『カマル マルチ ウォータータンク』の展開」
- 優秀賞 独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部長賞  
合同会社 式百円 代表社員 森脇 香奈江【島根県松江市】  
「貧血女性がイノシシを救う！ジビエのサブスクサービス FeMEETS（フェミーツ）」
- 優秀賞 一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会長賞  
株式会社 Raymaka 代表取締役 末宗 千登世【広島県広島市】  
「廃棄される布を価値ある製品にアップサイクル『ZANPUP/ザンプアップ』」
- 特別賞（2団体）  
株式会社 ナインツリーズ 代表取締役 歳森 麻美【岡山県赤磐市】  
「ハンドメイド作家のメンタリングコミュニティ『Decily -デシリー-』」  
安田女子大学 地域活性化ゼミ 代表者 谷崎 桃花、氏家 菜桜【広島県広島市】  
「人にも環境にもやさしい「Old/New な紙布」をもっと身近に」

### 【表彰式&発表会】

開催日時・・・2024年3月5日（火曜）13時00分

開催場所・・・広島県広島市中区中島町1-5

広島国際会議場 地下2階 大会議室ダリア（オンライン同時配信）

SOERU（ソエル）には、ビジネスに+αの付加価値を添える、  
必要なサポートを添えるとの意味を込めています。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中国本部 企業支援部（担当者：檜山）

企画調整課（担当者：大當<sup>だいとう</sup>）

住所：広島県広島市中区八丁堀 5-7 広島 KS ビル 3 階

電話：082-502-6300（代表）

# 第7回 2023SOERU受賞者概要一覽



## 大賞（中国経済産業局長賞）

### ■広島大学病院

**水野 優**【広島県広島市】

#### 「世界から予防可能な失明を防ぐ」

眼底疾患は早期に治療を開始しなければ失明するため、眼科受診困難により手遅れになる患者が多い。そこでスクリーニングに特化したスマートフォン接続型眼底カメラとAI遠隔眼底読影・治療体制を包括する仕組みを開発し社会実装することで世界から未治療の眼底疾患をなくす。



## 優秀賞（一般社団法人中国経済連合会長賞）

### ■ミコクラス合同会社

代表社員 **村尾 晴美**【広島県広島市】

#### 「あらゆるバリアを超える橋を架ける」

これまで無償で提供されてきた「障害を持つ子の保護者が保有する介護の中で得た知識や経験」を、自身が築いたネットワークを活かし収益モデル化。介護で時間的制約がある保護者に働く機会と社会との繋がりを提供し、本ビジネスを通じてバリアのない社会モデルの実現を目指す。



## 優秀賞（株式会社日本政策投資銀行中国支店長賞）

### ■株式会社QAMAR

代表取締役 **二矢川 京子**【広島県呉市】

#### 「インテリアに馴染む防災用品『カマル マルチ ウォータータンク』の展開」

災害時に飲水生活用水の確保に必ず必要になるウォータータンクに今までに無いデザインと機能性で価値と可能性をつける。広口から様々な防災用品を格納、インテリアに馴染む高いデザイン性で目につく所に設置可能。より多くの人に安心を日本や世界に届ける。



## 優秀賞（独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部長賞）

### ■合同会社式百円

代表社員 **森脇 香奈江**【島根県松江市】

#### 「貧血女性がイノシシを救う！ジビエのサブスクリプション FeMEETS」

農作物等の鳥獣被害は全国的に増加しており、対策の一環で捕獲されたイノシシの9割は廃棄処分されている。従来は価値が出にくいとされていた夏場の猪肉の栄養学的価値(鉄・たんぱく質・ビタミンB群)に着目。日本人女性の6割が抱える鉄不足と、鳥獣被害の同時解決を目指す。



## 優秀賞（一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会長賞）

### ■株式会社Raymaka

代表取締役 **末宗 千登世**【広島県広島市】

#### 「廃棄される布を価値ある製品にアップサイクル『ZANPUP/ザンプアップ』」

一般では出回らない上質な残反残布生地を買い取り製品化。デザイナーや生地メーカーと製品ごとにチーム編成を行い廃棄される生地が、当たり前前に使用される世の中をつくります。



## 特別賞

### ■株式会社ナインツリーズ

代表取締役 **歳森 麻美**【岡山県赤磐市】

#### 「ハンドメイド作家のメンタリングコミュニティ『Decily -デシリー-』」

ハンドメイド作家で生計が成り立つのは少数であり、多くの作家が様々な悩みを有す。自身が元SE、現役作家という経験を活かし、様々なハンドメイド作家を結びつけるメンタリングコミュニティ「Decily -デシリー-」をリリース。「自分らしい働き方ができる社会」をIT技術で目指す。



## 特別賞

### ■安田女子大学 現代ビジネス学部公共経営学科3年

地域活性化ゼミ 代表 **谷崎桃花・氏家菜桜**【広島県広島市】

#### 「人にも環境にもやさしい「Old/New な紙布」をもっと身近に」

江田島市で130年以上の歴史をもつ「紙布(しふ)」に出会い、「紙素材」でありながら繰り返し使用できるテイクアウト用スリーブを提案。広島県内の魅力ある伝統産業品に新たな付加価値をもたらすことで地域経済の活性化を目指す。

SOERU  
ソエル

SOERU(ソエル)には、ビジネスに+aの付加価値を添える、必要なサポートを添えるとの意味を込めています。

令和6年2月27日

第37回サイエンスカフェ「科学で【みる】文化財」  
を開催します（3/16開催）

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センターは、第37回サイエンスカフェを下記のとおり開催します。今回のテーマは“文化財と科学”。様々な科学的観点から文化財を【みる】ことで、何が分かるのでしょうか？ 実例を挙げて紹介していきます。

ゲストの先生も参加者のみなさんもコーヒーを片手にくつろいだ雰囲気を楽しむサイエンスカフェ。身近な科学に興味がある方なら、どなたでも気軽にご参加いただけます。

記

【日 時】令和6年3月16日（土）15:00～17:00（開場 14:30）

【場 所】東広島イノベーションラボ ミライノ+  
（東広島市西条岡町10-10 ベに屋ビル1F）

【テーマ】科学で【みる】文化財

【話し手】福原 幸一（広島大学客員講師）

【聞き手】寺本 紫織（ファシリテーター） & 参加者のみなさん

【内 容】【みる】という言葉は、「観る（鑑賞する）」、「視る（調査、分析する）」、「診る（文化財の劣化について健康診断をする）」、「看る（文化財の保存処理、つまり治療や保護を行う）」のような多義的な意味を持っています。今回は様々な科学的観点から文化財を【みる】ことで分かることを語り合いたいと思います。

【参加費】無料

【参加申込】右のQRコードよりお申し込みください。  
<https://forms.office.com/r/vU6VLtzABe>  
申込期限 3月14日（木）  
定員（40人程度）に達した場合は締め切らせていただきます。ご了承ください。



【サイエンスカフェHP】[https://www.hiroshima-u.ac.jp/rigakuyugo/science\\_cafe](https://www.hiroshima-u.ac.jp/rigakuyugo/science_cafe)

【お問い合わせ先】

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター  
E-mail : [ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp](mailto:ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp)  
Tel : 082-424-4384



# 観る 科学で 視る



## 【みる】



## 文化財



今回のテーマは“文化財と科学”

様々な科学的観点から文化財を【みる】  
 ことで、何が分かるのでしょうか？



# 看る 診る

私たちは普段は文化財を観賞します。しかし、実は文化財は生きています。  
 放っておくと劣化し、失われてしまいます。

そうならないために、普段から文化財のことをよく見て、健康状態を診断し、  
 傷んでいたなら治療（看護）する必要があります。

今回のサイエンスカフェは文化財を護る科学、「**文化財保存科学**」です。

話し手 福原 幸一（広島大学客員講師）

聞き手 寺本 紫織（ファシリテーター） & 参加者の皆さん

日時 2024年3月16日（土）15:00～17:00（開場 14:30）

場所 東広島イノベーションラボ ミライノ+  
 （JR西条駅南口から徒歩6分 ベに屋ビル1F）

参加費 無料

申込み 右の二次元コードよりお申し込みください。  
 定員 40名程度、申込期限 3月14日（木）  
 定員に達した場合は締め切らせていただきます。ご了承ください。

お問い合わせ 広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター  
 E-mail : ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp / Tel : 082-424-4384



令和 6 年 2 月 27 日

広島大学原爆放射線医科学研究所 資料展示  
イペの花\*の下の被爆者  
広島県医師会に寄贈された在ブラジル原爆被爆者協会資料の紹介

今回は、2023 年春に広島県医師会が寄贈を受けた在ブラジル原爆被爆者協会資料を展示します。同資料は、既に 2023 年 8 月 6 日より広島県医師会館内の「被爆伝承コーナー」において、「被爆者と医師、太平洋を越えて」と題して現在も資料の一部が展示されています。今回は、広島県医師会の多大なご理解とご協力を頂戴して、そこでは展示されていない資料などを含めて、拡大版の展示を行うこととしました。在ブラジル原爆被爆者協会の資料（在南米原爆被爆者調査書、要望書など）を中心に、広島県医師会、広島大学医学部、原爆放射線医科学研究所など、南米に渡った被爆者についての広島の医師・医学者たちの活動を発信します。

\*イペの花(黄色)…コガネノウゼンとも呼ばれるブラジルの国花。「ブラジルの桜」とも言われ、ブラジルに渡った日本人の励ましとなった花。

1. 場所 広島大学医学部医学資料館（広島市南区）
2. 期間 2024 年 3 月 15 日（金）～5 月 17 日（金）（予定）
3. 開催
  - 1) 主催 広島大学原爆放射線医科学研究所
  - 2) 共催 放射線災害・医科学研究拠点  
（広島大学・長崎大学・福島県立医科大学）
  - 3) 特別協力 広島県医師会
  - 4) 協力 広島大学医学部
  - 5) 企画・運営 広島大学原爆放射線医科学研究所  
附属被ばく資料調査解析部

## 【お問い合わせ先】

原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部  
助教 久保田明子  
TEL:082-257-5877







# イペの花の 下の 被爆者

広島県医師会に寄贈された  
在ブラジル原爆被爆者協会資料の紹介



写真の花が「イペ」です。「コガネノウゼン」とも呼ばれます。いくつかの色の花を持つイペの、特に黄色の花はブラジルの国花です。この花は「ブラジルの桜」とも呼ばれ、ブラジルに渡った日本人の励ましとなったそうです。

2024年 **3** 月 **15** 日(金) ~ **5** 月 **17** 日(金)

入場無料

**10:00~16:00** (土曜日・日曜日・祝日閉館)

## 広島大学医学部医学資料館

広島大学霞キャンパス(大学病院前)

- |       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 主催    | 広島大学原爆放射線医科学研究所                   |
| 共催    | 放射線災害・医科学研究拠点(広島大学・長崎大学・福島県立医科大学) |
| 特別協力  | 広島県医師会                            |
| 協力    | 広島大学医学部                           |
| 企画・製作 | 広島大学原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部       |